

岡山 HIV 診療ネットワーク 第 104 回研究会のご案内

厚生労働省エイズ動向委員会から平成22(2010)年1年間における発生動向についての概要が取りまとめられました。報告数の上位10位は、HIV感染者では東京都、大阪府、愛知県、神奈川県、千葉県、福岡県、静岡県/兵庫県、埼玉県、広島県、AIDS患者では東京都、大阪府、愛知県、福岡県、神奈川県/千葉県、兵庫県、岡山県、埼玉県、茨城県/広島県であったようです。さらに人口10万対で見ますと、**AIDS患者上位自治体の全国第4位が岡山県である**ことが明らかになりました。まさに緊急事態です。第104回研究会では、そのような岡山県の現状を真正面から見つめなおし、一人一人に何ができるのかについて事例を通じて活発にディスカッションしてみたいと思います。多数の皆様の参加をお待ちしております！

記

日時：平成 23 年 7 月 26 日(火曜日) 午後 6:40～8:30

場所：川崎医科大学本館 8 階「レストラン楷の木」

〒701-0192 倉敷市松島 577 Tel.086-462-1111

当番世話人：和田 秀穂（川崎医科大学血液内科学教授）

久保田哉絵（川崎医科大学附属病院看護部）

①6:40～7:00 報告 司会：久保田哉絵

「平成 22(2010)年エイズ発生動向 -概要-

和田秀穂/川崎医科大学血液内科学

②7:00～7:30 事例検討 1 司会：和田秀穂

「通院治療を突然中断した患者に対して、医療チームの総力で再度定期通院に漕ぎ着けた経験から学ぶこと」

久保田哉絵/川崎医科大学附属病院看護部

武内 宏憲/川崎医科大学附属病院MSW

③7:40～7:55 事例検討 2 司会：徳永博俊

「ステロイド不応性 ITP に対する摘脾術の術前検査で、HIV 感染症が判明した 1 例」

是澤里紗/川崎医科大学血液内科学

④7:55～8:30 事例検討 3 司会：和田秀穂

「PCP 治療後に意識障害が出現し、トキソプラズマ脳症と脳原発悪性リンパ腫との鑑別に苦慮した AIDS の剖検例」

徳永博俊/川崎医科大学血液内科学

西村広健/川崎医科大学病理学

主催：岡山 HIV 診療ネットワーク*

◆入会ご希望の方は、年会費 1,000 円を受付時にお支払い下さいますようお願い致します。

次回のお知らせ：第 105 回研究会は平成 23 年 9 月 3 日(土)、岡山国際交流センターで特別講演会

★★茶菓を準備しますが、数に限りがあります★★